

2019新体操日本代表選考会
「第37回世界新体操選手権大会・第1回世界ジュニア新体操選手権大会
第11回アジア新体操選手権大会・第17回アジアジュニア新体操選手権大会
第30回ユニバーシアード競技大会新体操 日本代表選考会」

要 項

主催:(公財)日本体操協会・全日本学生体操連盟 主管:群馬県体操協会(申請中)
後援:高崎市(申請中)・(公財)高崎財団(申請中)／協賛:(株)ポーラ

1. 期日 2019年4月20日(土)～21日(日)

4月19日(金)	セッティング／公式練習／審判研修・監督会議・審判会議
4月20日(土)	開会式／個人競技前半種目(ジュニア・シニア)／ユニバーシアード団体競技①
4月21日(日)	個人競技後半種目(ジュニア・シニア)／ユニバーシアード団体競技② 選考会議／代表選手発表・閉会式／カットイング

2. 会場 高崎アリーナ 〒370-0846 群馬県高崎市下和田町四丁目1番18号 TEL027-329-5447

3. 出場資格と条件

- ① 2019年度、(公財)日本体操協会に選手登録した者としてします。【3月15日(金)～登録手続き開始】
- ② 第一次予選通過選手としてします。

	第一次予選大会名	個人競技	団体競技
世界選手権大会	第71回 全日本新体操選手権大会	上位15位までと 特別強化選手	選抜チーム
アジア選手権大会	第71回 全日本新体操選手権大会	上位15位まで	選抜チーム
ユニバーシアード	第71回 全日本新体操選手権大会	上位10名の 有資格選手	上位6チームの 有資格チーム
世界ジュニア選手権大会	第36回全日本ジュニア 新体操選手権大会	上位15位までの 対象年齢選手	選抜チーム
アジアジュニア選手権大会	第36回全日本ジュニア 新体操選手権大会	上位15位までの 対象年齢選手	選抜チーム

- ③ (公財)日本体操協会より推薦された者。
- ④ 個人出場有資格選手が出場を辞退、欠員が出た場合でも繰上げや補充は行いません。
- ⑤ **団体競技出場選手は1チーム最大6名とします。**

※注意事項※

(1) 18歳未満(大会時)の参加者は、ドーピング・コントロールに関する同意書を必ず提出して下さい。

【その他. ⑥参照】

(2) 学生(大学生・高校生以下)の参加者は出場資格を得た大会に関わらず、所属名を「学校名」または「クラブ名」のどちらかを選択できます。その際、今年度の選手登録を済ませて下さい。

- ① 大学・高校等とクラブで協議のうえ、両所属の承諾を得ることとします。
- ② 登録時に双方の連盟に登録しておいて下さい。

※本協会への登録窓口となっている各都道府県体操協会登録窓口では、複数登録が可能となっています。

(3) (2)における所属の双方を表記することが可能です。

- ① プログラムに双方の所属を掲載します。
- ② 文字数に制限のある場合(競技帳票・得点表示板・場内放送や中継等における選手紹介・アナウンススポンサーによる肖像使用等)に、優先的に表記する所属を申告して下さい。

- ③ ②における制限に対し、／で区切り、**合計12文字以内**の略称を申告することが可能です。競技帳票・場内表示等に使用します。例:〇〇〇〇クラブ／□□高校
- ④ このほか制限が生じる場合、優先する表記を本協会と参加者合議の上決定します。

4. 競技種目と競技方法

〔競技種目〕

大会名	個人競技	団体競技
世界選手権大会 アジア選手権大会	フープ・ボール・クラブ・リボン	
ユニバーシアード	フープ・ボール・クラブ・リボン	①ボール(5) ②フープ(3)+クラブ(2組)
世界ジュニア選手権大会 アジアジュニア選手権大会	ロープ・ボール・クラブ・リボン	

〔競技方法〕個人競技4種目、団体競技2種目

5. 採点規則

(公財)日本体操協会 新体操女子2017-2020年版採点規則を採用します。

また手具検定マークは、国際体操連盟器械器具規定(Apparatus Norm)2018年1月1日改定版(2018年9月1日より適用)を採用します。

6. 選手選考

大会名	個人選手	団体競技
第37回 世界新体操選手権大会	3名	選抜チーム
第11回 アジア新体操選手権大会	3名~4名	選抜チーム
第30回 ユニバーシアード競技大会	1名	1チーム
第1回 世界ジュニア新体操選手権大会	1名~2名	選抜チーム
第17回 アジアジュニア新体操選手権大会	3~4名	選抜チーム

7. 選考基準

日本代表選手の選手選考は、原則として以下の基準による。

〔第37回世界新体操選手権大会〕

〔個人競技〕個人選手3枠は、特別強化選手を日本代表選手とする。日本代表選考会上位1名を日本代表国内補欠選手とする。

〔団体競技〕日本選抜チームとする。

〔第11回アジア新体操選手権大会〕

〔個人競技〕日本代表選考会3名~4名を日本代表選手とする。

〔団体競技〕日本選抜チームとする。

〔第30回ユニバーシアード競技大会〕

〔個人競技〕有資格者の個人総合成績上位1位の者を日本代表候補選手とする。なお、有資格者とは、

- 大学または当該国の国レベルの教育担当官庁により大学として認められている類似研究機関に正式に登録された学生で、全日制の過程を履修する者
- a)で述べた研究機関に以前学生として在籍した者で、大会開催前年(2018年1月1日以降)に学位または卒業証書を取得した者
- 年齢は18歳~25歳(1994年1月1日生まれ~2001年12月31日生まれ)

〔団体競技〕団体総合成績の上位1チームを日本代表チームとする。

【第1回世界ジュニア新体操選手権大会】

〔個人競技〕日本代表選考会上位1名～2名を日本代表選手とする。

〔団体競技〕2018トライアウトで選考した選手にて日本選抜チームとする。

【第17回アジアジュニア新体操選手権大会】

〔個人競技〕日本代表選考会上位3名～4名を日本代表選手とする。

〔団体競技〕2018トライアウトで選考した選手にて日本選抜チームとする。

8. 代表選手の決定について

代表選手の決定については上記の選考基準のもと、選考委員会により決定される。

9. 参加料

個人競技 20,500 円 団体競技 50,500 円

※日本著作権協会(JASRAC)規定による著作権料負担金を含みます。

10. 参加申込

① 締切期日 2019年4月1日(月)17時59分まで

② 申込方法 web 登録ページ (<http://jga-web.jp/>)にて手続きを行って下さい。

注意:参加料ご入金をもって申込完了となります。 Tel :03-3481-2341

☆ 注 意 ☆ 試技順抽選終了後の棄権については、参加料は返金いたしません。

11. 運営に関する事項について

① 競技時程及び練習時程については、試技順抽選後に詳しくお知らせします。

② AD(Accreditation)カードについて

(公財)日本体操協会へ役員、指導者または選手登録を完了した方のみADカードは発行されます。

- ADカードを発行致しますので、会場では必ず見える位置に着用をお願いします。
- AD使用に際しましては、不正使用のないようにご協力をお願いいたします。
- 各所属へのADカードの発行枚数と条件は、以下の通りといたします。

役 職	配布枚数	備 考
監 督	1枚	<ul style="list-style-type: none"> ● (公財)日本体操協会に<u>指導者登録を完了した方</u>のみに発行します。 ● 男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。 ● 公式練習時は競技エリアに入ることができます。 ● 競技中は競技エリア外(フェンスなどがある場合はフェンスの外側)まで入ることができます。
選 手	出場人数分	<ul style="list-style-type: none"> ● 出場選手全員に発行します。
個人コーチ	1枚～数枚 ※個人選手人数	<ul style="list-style-type: none"> ● (公財)日本体操協会に<u>指導者登録を完了した方</u>のみに発行します。 ● 申請できるコーチは<u>選手1名につき1名まで</u>とします。 ● 個人競技に出場しないチームは申請できません。 ● 公式練習時は競技エリアに入ることができます。 ● 競技中は競技エリア外(フェンスなどがある場合はフェンスの外側)まで入ることができます。
団体コーチ	1枚	<ul style="list-style-type: none"> ● (公財)日本体操協会に<u>指導者登録を完了した方</u>のみに発行します。 ● 申請できるコーチは<u>団体1チームにつき1名まで</u>とします。 ● 団体競技に出場しないチームは申請できません。 ● 公式練習時は競技エリアに入ることができます。 ● 競技中は競技エリア外(フェンスなどがある場合はフェンスの外側)まで入ることができます。

音楽係	2枚	<ul style="list-style-type: none"> ● 男女の選手が出場のチームの場合、合計で4名分発行します。 ● 公式練習時及び競技中は競技エリア外(フェンスなどがある場合はフェンスの外側)と音楽席に入ることができます。
トレーナー	1枚 ※要申請	<ul style="list-style-type: none"> ● 申込み受付時に申請のあった場合のみ、発行します。 ● 競技中は競技エリア外で待機してください。 ● 治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます。

※個人団体を兼ねる選手および、複数の所属にまたがって申請されているコーチ・監督については、1名1枚の発行とします。

③ 伴奏音楽について

演奏方法 : 伴奏曲の演奏は、**データ再生とします。CD も必ず持参して下さい。**

再生機器 : 伴奏音楽再生機器は大会本部が用意したものを利用して下さい。

④ 部旗・応援旗の掲示について

会場内掲示の旗は各所属1枚とし、その大きさは最大4㎡とします。また体育館側より「広告」と判断された応援旗につきましては広告料が発生しますので、大会本部・体育館・諸団体とで話し合い、処理させていただきます。

12. 大会保険ならびに大会期間中の怪我について

- ① 協会の費用負担にて、参加選手に対して大会期間中(競技終了まで)までスポーツ傷害保険をかけます。
- ② 発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。
- ③ 競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません。
- ④ 大会参加者は健康保険証を持参して下さい。

13. ドーピング検査について

- ① 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となります。出場者は大会参加申込が完了した時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。また、18歳未満である場合は、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を大会参加時に提出する必要があります。
- ② 本大会出場者は、本大会において実施されるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるのでご留意下さい。
- ③ 血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技終了後2時間の安静が必要となりますのでご留意ください。
- ④ 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、(公財)日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)で確認して下さい。また本大会はTUE 事前申請が必要となる競技会として指定されております。TUE 事前申請についてはJADA ウェブサイト <http://www.realchampion.jp/process/tue> で確認して下さい。
- ⑤ ドーピング・コントロールに関する同意書については、18歳未満(大会時)の出場者は、JADA ウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)トップページ右上の「特設サイト/18歳未満の競技者への検査について」のページをご確認いただき、ドーピング・コントロールに関する同意書を、ダウンロードの上、必要事項を記載して郵送にて提出をお願いします。また、2015年4月以降に開催された本会主催の競技会(国民体育大会を除く)において提出していただいた同意書が、満18歳となるまで有効となります。すでに有効な同意書を提出済みの方で、内容に変更の必要がない方は、本大会においては再度の提出の必要はありません。

ません。

14. その他

- ① 試技順の公開抽選会について

日時：2019年4月2日(火) 11:00～
会場：岸記念体育会館5階 505会議室 Tel：03-3481-2341(日本体操協会)
方法：全ての試技順はオープン抽選とします。
- ② 出場辞退について

出場資格を得た選手及びチームが本大会への出場を辞退する場合は、申込締切期日までに文書で提出して下さい。
- ③ 演技写真・映像撮影およびSNSによる広報活動について

(ア) 本大会は記録のため、写真と映像を撮影します。本協会が定める競技者規定第8条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。また、出場選手の記録のため、本協会指定の写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。業者は決定後参加者に連絡いたします。また、大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

(イ) プライバシー保護の為、所属団体による写真、ビデオ、携帯カメラ等電子機器での撮影は全面禁止します。ただし、公式練習中に限り演技のチェックとしてのビデオ撮影ができます。撮影はアリーナ内のみとし、1階観客席からの撮影は禁止とします。なお、撮影者はADカード保持者のみとし、保護者などによる撮影はできません。撮影した写真・映像をインターネットなどへ掲載するなどの二次利用を禁止します。

(ウ) 競技普及や体操への人気拡大の目的で、本協会が定めるソーシャルメディア運用管理規定に基づく画像、映像の撮影やインタビューを依頼することがございます。撮影した画像、映像は協会ソーシャルメディア(公式HP、Twitter、Facebook、Instagram)に掲載いたします。ご協力の程よろしくお願い申し上げます。また、大会期間中、広報委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。
- ④ 所属の車両乗り入れについて

本大会は出場選手輸送の為の大型バスのみ許可いたします。選手団で大型バスを利用しての来場をされる場合は、参加申込締切までに申請して下さい。

その他の車は体育館地下の有料駐車場を利用するか、城南立体駐車場(アリーナ HP 案内)をご利用下さい。駐車場の確保はいたしません。また駐車料金は各自払いとなります。連絡先:takatsuka@jpn-gym.or.jp (高塚)。
- ⑤ ドーピング・コントロールに関する同意書(必ず提出して下さい。説明書あり)

未成年(18歳未満)の出場者は、JADA ウェブサイト「情報公開/未成年競技者の方へ」
<http://www.playtruejapan.org/disclosure/u20-agreement/> のページをご確認いただき、「ダウンロード」よりドーピング・コントロールに関する同意書を、ダウンロードの上、必要事項を記載して参加申込締切までに郵送にて提出をお願いします。

<郵送先> 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1
岸記念体育会館5階 (公財)日本体操協会
新体操日本代表決定競技会 担当高塚 宛